

## 地域活性化に対する取組み

### 福岡ひびき経営大学

地元中小企業の発展と利益向上、ならびに地元経済の活性化に少しでもお役に立ち、応援したいとの思いで昭和60年10月に発足しました。

当金庫とのお取引の有無にかかわらず、すべての企業経営者、後継者、従業員およびその関係の方々を対象としており、平成29年度は4回の講義を行いました。

第33期 第3回の講師は、ソフトボール日本代表監督として、シドニー、アテネと2度のオリンピックに出場しメダルを獲得、国際ソフトボール連盟（ISF）殿堂入りされた宇津木妙子氏をお迎えし、「夢と人生」について講演いただきました。



### 福岡ひびき経営大学 第33期講座

開催日時・場所	講座	講師
第1回講義 平成29年6月6日 午後1時30分より 当金庫大ホール	講演テーマ 「関流の健全経営と 人材育成について」	株式会社関家具 代表取締役 関 文彦 氏
第2回講義 平成29年8月25日 午後1時30分より 当金庫大ホール	講演テーマ 「人を動かし町を動かす」	立正大学 客員教授 高野 誠鮮 氏
第3回講義 平成29年11月14日 午後1時30分より 黒崎ひびしんホール	講演テーマ 「夢と人生」	元ソフトボール 日本代表監督 宇津木 妙子 氏
第4回講義 平成30年2月6日 午後1時30分より 当金庫大ホール	講演テーマ 「日本茶」で、地方都市小倉 から世界へ情報発信	株式会社辻利茶舗 取締役会長 辻 利之 氏

### 福岡ひびき経営者賞

この表彰制度は、金庫創立70周年事業の一環として創設された「はっしん経営者賞」が源流となっており、「福岡ひびき経営者賞」として今回24回目の開催となりました。

地元中小企業の発展・育成に寄与することを目的とし、「技術革新・商品開発部門」「販売・サービス部門」「人事・労務管理部門」「地域社会貢献部門」「ソーシャルビジネス部門」の5つの部門において優れた成果を上げた中小企業の経営者を顕彰しています。

これまでに120名の方々に表彰いたしました。



### 第24回 福岡ひびき経営者賞 受賞者

#### ●技術革新・商品開発部門

- 株式会社 TRIART 代表取締役 今津研太郎 氏  
(直方支店)
- 株式会社 DAIKO TOOL 代表取締役 木場 信行 氏  
(原町支店)

#### ●人事・労務管理部門

- 株式会社 松尾組 代表取締役会長 松尾 茂行 氏  
(町上津役支店)

#### ●地域社会貢献部門

- 株式会社 大庭産業 代表取締役 大庭 秀昭 氏  
(浅生支店)
- 株式会社 TRコーポレーション 代表取締役 宮武 哲也 氏  
(小倉支店)

#### ●販売・サービス部門

該当なし

#### ●ソーシャルビジネス部門

該当なし

## ひびしん同友会

本会は昭和48年1月に発足し、現在38支部、1,544名（平成30年6月現在）の会員数をほこり、北九州地区でも有数の親睦団体となっております。各支部や各エリアにおいて懇親会や各種の講演会など活発な活動が行われています。毎年5月には「ひびしん会長杯争奪ゴルフ大会」が開催され、今年も249名の参加者で大いに盛り上がりさらに懇親を深めています。（※写真は個人の部優勝の豊饒敦氏）



## ひびしんニューリーダー会

新しい時代の経営環境に適応できる経営者に必要な知識の体得と会員相互の啓発、事業の発展を通じて地域社会に貢献することを目的としています。

当金庫とお取引のある若手経営者で満47歳までの方を対象としています。平成30年6月現在の会員数は91名です。



## ひびしんすみれ会

ひびしんと取引のある女性の会で、旅行や観劇会を実施しています。平成29年度は、ひびしん寿会との合同企画として、10月に「熊本城と軍艦島&雲仙温泉の旅」、3月は、「朝倉とにっぽん演歌の夢祭り2018福岡公演」を実施いたしました。また、12月には宝塚歌劇月組北九州公演「グランド・ロマンス『鳳凰伝』-カラフとトゥーランドット-」、「ショー・ファンタジー

『CRYSTAL TAKARAZUKA-イメージの結晶-』を観劇いたしました。



## ひびしん寿会

ひびしんで年金の受け取りをされている方、またこれからお受け取りを希望されている方を対象に「お楽しみ旅行」を企画しています。平成29年度は、ひびしんすみれ会との合同企画として、10月に復興のシンボルと世界文化遺産をめぐる「熊本城と軍艦島&雲仙温泉の旅」、3月は、「朝倉とにっぽん演歌の夢祭り2018福岡公演」を実施いたしました。



## ひびしんイングスクラブ

各種セミナー、ボランティア活動等を通じて会員同士の交流を図り、地域の活性化に貢献することを目的としています。満18歳以上35歳以下で当金庫にお取引を有する企業の従業員の方または当金庫にお取引のある方を対象としています。



## お客さまセミナー・年金相談会

専門家による無料の「お客様セミナー」を開催しております。平成29年度は「急増する最近の労務トラブル対処法」や「空き家対策セミナー」等をテーマに、6回のセミナーを開催いたしました。また、年金受給予定の方を対象に個別の年金相談会（無料）を開催しています。社会保険労務士とアドバイザー数名がご相談に応じます。



## 門司みなと祭

5月27日

昭和9年に当時の商工会議所会頭、出光佐三氏の音頭により初めて開催され、現在では「日本三大みなと祭り」の一つと称されるほどの祭りとなりました。ひびしんも毎年、「祝賀パレード」に門司地区の職員を中心に数多くの職員が参加しています。(平成30年度参加役職員93名)



## 若松みなと祭り

7月29日

石炭の積み出し港として栄えた若松のお祭りで、五平太の飾り船に乗り「五平太ばやし(作詞:火野葦平)」を歌い、樽太鼓を叩きながら地元商店街一帯を賑やかに練り歩きます。当金庫も毎年「五平太ばやし部」のメンバーを中心に練習を重ね元気に参加しています。



## 親子で楽しむひびしん野球教室

北九州市出身で元プロ野球選手(ソフトバンクホークス)の柴原洋氏を招いて、地元の小学生を対象に「親子で楽しむひびしん野球教室」を開催しています。平成29年度は2回開催いたしました。今後も各地区にて開催を予定しております。



## 親子で楽しむひびしん運動フェスタ

8月3日

北九州市出身で元プロ野球選手(ソフトバンクホークス)の柴原洋氏とギラヴァンツ北九州のコーチスタッフを招いて、年中幼児から小学生までの親子を対象に「親子で楽しむひびしん運動フェスタ」を開催しています。平成29年度は93名の親子の参加をいただきました。



## 信用金庫の日 ひびしん寄席 6月13日

毎年6月15日は「信用金庫」の日として、全国の信用金庫でさまざまなイベントや地域貢献活動を行っています。当金庫では、落語家の古今亭菊之丞師匠や、マーチングの福岡県立北筑高等学校吹奏楽部を迎え、「黒崎ひびしんホール」で「信用金庫の日」ひびしん寄席を開催、会場は満員のお客様で大盛況でした。



## ひびしん俳句大賞

11月30日

平成21年7月に創設された「ひびしん俳句大賞」は、現在10回目を数えます。毎回、地域にお住まいの皆さまからたくさんのお投稿をいただいております。児童・生徒の皆さまからの応募も年々増加しており、今回は過去最高の4,169句の応募をいただきました。



# NETWORK

## 店舗のご案内

平成30年7月1日現在

### ■北九州市八幡東区

本店 営業部 093-661-2411  
 荒生田支店 093-651-5633  
 前田支店 093-671-2965  
 枝光支店 093-671-5635  
 中央町支店 093-671-2231  
 大蔵代理店※ 093-651-7731

### ■北九州市八幡西区

黒崎支店 093-621-2566  
 折尾支店 093-691-1831  
 香月支店 093-617-0631  
 穴生支店 093-631-4535  
 相生支店 093-631-1061  
 三ヶ森支店 093-611-0266  
 町上津役支店 093-611-4455  
 本城支店 093-603-3161  
 則松支店 093-691-1851  
 木屋瀬支店 093-617-0311

### ■北九州市小倉北区

小倉支店 093-531-4586  
 到津支店 093-591-0321  
 三萩野支店 093-922-1111  
 黒原支店 093-931-7535

### ■北九州市小倉南区

北方支店 093-921-0581  
 曾根支店 093-471-7600  
 守恒出張所 093-963-2001

### ■北九州市戸畑区

浅生支店 093-882-5221  
 中原支店 093-882-5271  
 天籟寺支店 093-882-5261

### ■北九州市若松区

若松支店 093-761-2031  
 二島支店 093-791-0331  
 小石支店 093-771-3911  
 東二島支店 093-791-2351  
 高須支店 093-741-0121

### ■北九州市門司区

門司港支店 093-321-0881  
 新門司支店 093-481-1425  
 大里支店 093-381-0761  
 原町支店 093-381-2334

### ■中間市

中間支店 093-244-1311

### ■遠賀郡

おんが支店 093-293-1313

### ■直方市

直方支店 0949-22-1650  
 頓野支店 0949-26-0311

### ■宮若市

若宮支店 0949-52-0038

### ■鞍手郡

鞍手町支店 0949-42-0013

### ■行橋市

行橋支店 0930-23-0870

### ■京都郡

苅田支店 093-436-0735

### ■豊前市

豊前支店 0979-82-1188

### ■築上郡

築上町支店 0930-56-0055

### ■福岡市

福岡支店 092-283-7016  
 千早支店 092-674-0310

※信用金庫代理業者

ひびしんビジネス・サービス株式会社

## 店舗外ATM・CDのご案内

平成30年7月1日現在

### ■北九州市八幡東区

イオンモール八幡東  
 リバーサイド荒生田  
 枝光駅前出張所

### ■北九州市八幡西区

井筒屋黒崎店  
 サンリブ黒崎店  
 ゆめマート東折尾店  
 サンリブ折尾店  
 サンリブ三ヶ森店  
 MrMax本城店  
 ゆめマート永犬丸店  
 サンリブ木屋瀬店

### ■北九州市小倉北区

JR小倉駅  
 北九州市役所

### ■北九州市小倉南区

サンリブシティ小倉  
 葛原湯川出張所  
 北九州空港  
 サニーサイドモール小倉

### ■北九州市戸畑区

イオン戸畑店

### ■北九州市若松区

マルシヨク深町店  
 イオン若松店  
 青葉台出張所  
 サンリブ高須店  
 若松区役所  
 宮丸出張所  
 ベイサイドプラザ若松

### ■中間市

ショッピングモール中間  
 中間市役所

### ■遠賀郡

ゆめタウン遠賀

### ■直方市

イオンモール直方  
 JR直方駅  
 直方市役所

### ■行橋市

行橋市役所

### ■京都郡

苅田町役場  
 平成筑豊鉄道犀川駅前

### ■豊前市

三毛門出張所  
 フレスポくぼてんタウン  
 豊前市役所

### ■大分県中津市

イオン三光ショッピングセンター

### ■その他

高速道路古賀SA(上り)  
 セブン銀行(セブンイレブン)  
 イオン銀行

◆個人の出資会員の方の当金庫ATM利用時の時間外手数料が無料になりました。

## 第75期 事業の概況

### 1. 預金・貸出金の状況

#### 預金

平成29年度は、夏期、冬期のキャンペーンとして、当金庫初の試みとなる懸賞金付定期預金「マネーヒット」を販売し、夏期は108億円、冬期は117億円獲得しました。退職祝定期預金は3ヶ月物の廃止等により41億円減少しましたが、これをカバーし定期預金は41億円の増加となりました。また要求性預金は126億円、定期積金も14億円増加しました。

その結果、期末の預金残高は、前期比182億円増加の6,694億円になりました。

#### 貸出金

平成29年度は、事業性融資と消費者ローンの拡大を重点施策に掲げ推進してまいりました。

景気的好転により建設業や製造業を中心とした運転資金の需要増加もあり、手形貸付の残高は32億円増加、当座貸越の残高も17億円増加し、事業性融資は41億円増加しました。また個人向け融資は、住宅ローンが16億円、消費者ローンが15億円増加しました。

その結果、期末の貸出金残高は、本部勘定の減少分をカバーし、前期比50億円増加の3,379億円になりました。

### 2. 収益の状況

収益面では、貸出金利息が引き続きマイナス金利政策や他行競合による貸出金利回りの低下を受け、前期比76百万円の減少、預け金利息は前期比37百万円の減少、有価証券利息配当金は前期比76百万円の増加となった結果、資金運用収益は前期比21百万円の減少となりました。役務取引等収益は前期比16百万円の減少、その他業務収益は前期と同水準、その他経常収益は株式等売却益が前期比158百万円の増加、金銭の信託運用益が前期比148百万円の増加等により、前期比361百万円の増加となりました。

以上の結果、経常収益については対前期比323百万円増加の13,082百万円となりました。

費用面においては、資金調達費用が金利上乘せ定期預金の満期の影響等により、前期比39百万円の減少となりました。また、国債等債券償還損が前期比325百万円増加、貸倒引当金繰入額と貸出金償却の合計も前期比25百万円の増加となったことから、経常費用は前期比351百万円増加の11,400百万円となりました。

その結果、経常利益は前期比27百万円減少の1,682百万円、当期純利益は前期比148百万円減少の1,604百万円となりました。

## 最近5年間の主要な経営指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
経常収益(千円)	14,388,779	13,693,841	13,796,323	12,759,575	13,082,972
経常利益(千円)	2,251,058	2,781,910	1,327,275	1,710,470	1,682,601
業務純益(千円)	2,194,167	1,853,169	2,458,162	1,971,601	1,223,488
コア業務純益(千円)	2,545,542	2,048,781	2,087,721	1,283,822	1,198,051
当期純利益(千円)	1,359,308	1,917,612	881,617	1,753,031	1,604,896
出資総額(百万円)	3,538	3,511	3,486	3,479	3,460
普通出資金(百万円)	2,299	2,271	2,246	2,240	2,221
優先出資金(百万円)	—	—	—	—	—
その他の出資金(百万円)	1,239	1,239	1,239	1,239	1,239
出資総口数(千口)	4,598	4,543	4,493	4,480	4,442
純資産額(百万円)	43,603	49,495	49,970	50,121	51,641
総資産額(百万円)	681,228	701,927	712,286	707,005	726,724
預金積金残高(百万円)	630,940	644,178	654,990	651,139	669,424
貸出金残高(百万円)	327,869	319,812	325,167	332,871	337,940
有価証券残高(百万円)	230,767	258,094	279,033	264,096	275,777
単体自己資本比率(%)	13.21	13.55	13.05	12.83	11.86
出資に対する配当金(円) (出資1口当たり)	20	20	20	15	15
役員数(人)	13	15	15	15	14
うち常勤役員数(人)	9	11	11	11	10
職員数(人)	611	611	600	587	597
会員数(人)	72,663	72,471	72,406	72,903	72,955

(注)「その他の出資金」1,239百万円は、平成15年10月20日に合併した旧直方信用金庫が発行していた優先出資を、平成18年8月31日協同組織金融機関の優先出資に関する法律第15条第1項1号の規定に基づき消却したことにより、優先出資金及び資本準備金からその他の出資金に振り替えたものです。

## 財務諸表

### 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成29年3月31日	平成30年3月31日
(資産の部)		
現金	6,731	6,545
預 け 金	88,497	86,777
買入金銭債権	4,254	6,476
金銭の信託	1,076	2,301
有価証券	264,096	275,777
貸 出 金	332,871	337,940
外国為替	56	235
その他資産	4,619	4,713
有形固定資産	8,345	8,497
無形固定資産	110	104
繰延税金資産	—	—
債務保証見返	577	748
貸倒引当金	△ 4,232	△ 3,394
(うち個別貸倒引当金)	(△ 3,147)	(△ 2,233)
資産の部合計	707,005	726,724

(単位:百万円)

科 目	平成29年3月31日	平成30年3月31日
(負債の部)		
預 金 積 金	651,139	669,424
借 用 金	200	—
その他負債	1,809	1,873
賞与引当金	295	299
役員賞与引当金	28	29
退職給付引当金	1,711	1,492
役員退職慰労引当金	168	175
睡眠預金払戻損失引当金	78	68
偶発損失引当金	208	227
繰延税金負債	356	432
再評価に係る繰延税金負債	310	310
債務保証	577	748
負債の部合計	656,884	675,082
(純資産の部)		
出 資 金	3,479	3,460
利益剰余金	40,546	42,084
処分未済持分	△ 25	△ 24
会員勘定合計	43,999	45,520
その他有価証券評価差額金	5,307	5,308
土地再評価差額金	813	813
評価・換算差額等合計	6,121	6,121
純資産の部合計	50,121	51,641
負債及び純資産の部合計	707,005	726,724

### 損益計算書

(単位:千円)

科 目	平成28年4月1日から平成29年3月31日まで	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
経 常 収 益	12,759,575	13,082,972
資金運用収益	9,146,748	9,125,158
役務取引等収益	1,176,668	1,159,783
その他業務収益	1,003,563	1,003,950
その他経常収益	1,432,594	1,794,079
経 常 費 用	11,049,104	11,400,371
資金調達費用	350,685	311,062
役務取引等費用	906,802	991,609
その他業務費用	591,547	891,130
経 費	7,848,272	7,858,950
その他経常費用	1,351,797	1,347,617
経 常 利 益	1,710,470	1,682,601
特 別 利 益	18,778	5,672
特 別 損 失	71,455	6,911
税引前当期純利益	1,657,794	1,681,361
法人税、住民税及び事業税	182,287	436
法人税等調整額	△ 277,525	76,028
法人税等合計	△ 95,237	76,464
当 期 純 利 益	1,753,031	1,604,896
繰越金(当期首残高)	6,513,378	8,206,161
土地再評価差額金取崩額	—	—
当期末処分剰余金	8,266,409	9,811,058

### 単体自己資本比率

(単位:百万円)

項 目	平成28年度	平成29年度
普通出資又は非累積永久優先出資に係る会員勘定の額	43,933	45,454
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	1,293	1,388
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	354	303
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	45,581	47,146
無形固定資産	66	83
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	66	83
自己資本の額((イ)-(ロ))/(ハ)	45,515	47,062
信用リスク・アセットの合計額	335,941	378,722
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	18,712	17,902
リスク・アセット等の合計額(ニ)	354,654	396,624
単体自己資本比率((ハ)/(ニ))	12.83%	11.86%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。



あなたと共に、ハーモニー・バンク  
**福岡ひびき信用金庫**

〒805-8520 北九州市八幡東区尾倉2-8-1  
TEL 093-661-2311 (代表)

■ ホームページアドレス  
<http://www.fukuokahibiki.co.jp/>

■ テレホンバンキングサービス  
フリーダイヤル 0120-842-506